

### 葛飾区SDGs宣言書

宣言日

2025年

6月

10

事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿											
住み慣れた葛飾で、誰もが安心して暮らし続けられるよう、介護・看護・リハビリ・居宅介護支援を一体的に提供し、地域包括ケアを支える持続可能な福祉事業者となる。											
事業者等としてのねらい、特徴的な活動											
「一人ひとりを大切に」を基本に、訪問介護・訪問看護・通所介護・居宅介護支援を通じて、高齢者の在宅生活と家族の介護を支援する。職員の働きやすさ、人材育成、地域連携、省資源化にも取り組む。											
目指すSDGsのゴール（複数選択可）											
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	/	
目標に関連する取組内容等											
ゴール	これまでの取組内容					2025年12月31日までの取組目標					
3・11	訪問介護、訪問看護、デイサービス、居宅介護支援を連携し、利用者の在宅生活を継続支援。医療機関・ケアマネジャーと連携した個別支援を実施。					多職種連携会議・ケース共有を定期実施し、重度化予防・在宅生活継続支援を強化。利用者・家族への説明と相談対応を徹底する。					
8	年間休日の確保、時短勤務、ICT活用、研修等により働きやすい職場づくりと専門職の定着を推進。					採用・定着に向けた面談・研修体制を整備し、有給取得促進、残業削減、職員満足度向上に取り組む。					
10	高齢者、障害のある方、認知症や医療的ケアが必要な方にも、状態に応じたサービス提供を行い、地域生活を支援。					サービス提供時の説明・意思決定支援を充実させ、利用者の尊厳と個別性を大切にされた支援を職員研修で徹底する。					
12・13	紙書類の削減、オンライン連絡、備品・消耗品の適正使用、ごみ分別等により環境負荷低減に取り組む。					ペーパーレス化・記録電子化を進め、事務用品・衛生用品の適正管理、節電・節水、廃棄物削減を継続する。					
17	地域包括支援センター、医療機関、ケアマネジャー、行政、地域団体と連携し、地域包括ケアの充実に取り組む。					地域の会議・研修・防災等に参加し、介護・医療・福祉の相談窓口として連携体制を強化する。					

1	事業者等の名称	株式会社ほのぼの									
2	業種	12. 医療・福祉業									
3	従業員（構成員）数	78人									
4	代表者 職・氏名	職	代表取締役社長			氏名	井熊 利明				
5	所在地	〒	125-0052		住所	東京都葛飾区柴又3-4-14					
6	ホームページURL	<a href="https://www.honobono-inc.jp/">https://www.honobono-inc.jp/</a>									